



あたらしい本のご案内



子ども・YA(中・高生向け)



<p>うちのくるまはバン！ Eカマ</p> <p>うちのしごとは、なんでもやさん。くるまは、バン！ きょうのしごとは、おひっこし。からっぽのくるまでしゅっぱ一つ！ いろいろなしごと(かまた あゆみさく アリス館)にバンが かつやくするよ。</p>	<p>すきなものみつつ なあに Eイグ</p> <p>おじいちゃんと おしゃべりするのがだいすきな ティブル。だけど、おじいちゃんは よくきこえないみたい。ティブルが「すきなものみつつ、なあに？」とたずねると…。(ウエンディ・メドゥール文 化学同人)</p>
<p>いろんなどころにいろんなむし Eテツ</p> <p>さあ、むしの世界をみてみよう。森や草原、砂漠や水のなか、熱帯のジャングル！ 驚きがいっぱいのむしの世界を、美しい版画でたどる絵本。(ブリッタ・テッケントラップ著 講談社)</p>	<p>かすみ川の人魚 K913ハ</p> <p>学校ちかくの川で人魚をみつけたぼく。友だちとこっそり飼いはじめるが、この人魚がとんでもない事件をおこしてしまい…。ふしぎな人魚をめぐる少年たちの物語。(長谷川まりる作 講談社)</p>
<p>それでも君は医者になるのか 498.14ナ</p> <p>医者になるとはどういうことか。人の命を救い、また最期を看取るとは…。コロナ診療から、婚活、子育てまで、医者のリアルを外科医兼小説家が描く。(いっばん なかやまゆうじろうちよ 日経BP)</p>	<p>虹いろ図書館のかいじゅうたち YA 913サ</p> <p>心を凍らせた少女かおりと、いじめを受けた少年ケン。体のなかに「かいじゅう」を飼うふたりが、虹いろ図書館を訪れると…。「虹いろ図書館」シリーズ第3弾。(さくらい とりお著 河出書房新社)</p>

一般



<p>小説 新しい星 Fアヤ</p> <p>「普通」の幸福を謳歌していた青子に訪れた思いがけない転機——娘の死から、彼女の人生は暗転した。離婚、職場での理不尽、「普通」からはみ出した者への周囲の無理解。もがけばもがくほど、「普通」は遠ざかる。(彩瀬まる著 文藝春秋)</p>	<p>小説 パラソルでパラシュート Fイチ</p> <p>大阪の一流企業の受付で契約社員として働く29歳の美雨は、売れない芸人の享と出会う。享とその仲間の芸人たちとの交流を通じて、退屈だった美雨の人生は輝きはじめるが、やがてひとつの嵐が訪る。(一穂ミチ著 講談社)</p>
<p>小説 ロミオとジュリエットと三人の魔女 Fカ</p> <p>小さな島国イリリアにたどり着いた青年・シェイクスピアは、ヴェローナからやってきた美男美女カップルに出会う。だがカップルの間には不穏な空気が流れ…。あの世界的名作群の誕生秘話が、今明かされる！？(門井慶喜著 講談社)</p>	<p>小説 吾妻おもかげ Fカジ</p> <p>絵師を志すも挫折を味わい、吉原と芝居小屋に入り浸る菱川吉兵衛は、つらい浮世をあえて楽しもうとする遊女たちの心意気に励まされ…。最初の浮世絵師・菱川師宣の波乱万丈の生涯を描く。(梶よう子著 KADOKAWA)</p>

書名	著者名	ジャンル	ラベル
「あとから怒りがわいてくる人」のための処方箋	戸田 久美	心理学	141.6ト
モンスターにされた生き物たち	稲垣 栄洋	伝説	388イ
季節のくだものでつくる焼き菓子	嶋崎 かづこ	料理	596.6シ
教養としての芥川賞	重里 徹也	文学	910.2シ